

町内新聞

発行責任者 赤井和彦
編集責任者 編集委員会
編集委員 楠木忠司

防火教室に100人が参加！ 楽しく 有意義な時間を過ごす



起震車で震度7を体験する前に説明を聞く子ども達

起震車では、地震の震度7を体験しました。参加した子ども達を3組に分け、消防署の方の注意事項と説明を聞いた後、起震車、ポンプ車、救助工作車に向かいました。起震車では、消防署の方から救助工作車では、数々の救助に必要機具を実際に取ったり、重さを体験したり、使用方法の説明を受けました。救助車では、車内の見学や救急器具の説明を受けました。その後、参加者が半円になって、消火器の取扱い訓練を行いました。まず、消火器の種類や扱いについて説明を受けた後、実際に水消火器を使って消火訓練を行いました。

起震車では地震の体験、救助車では各種機器の説明、救急車は内 部を見学、消防車では消防服の着用。消火器の取扱い訓練を実施

町内会主催の「防火教室」が晴天に恵まれた3月15日(土) 着出し、起震車に乗り込み、激しき揺れの中、台所の火を消し、机の下に避難するなど兵庫県南

「火事だ」との声で、消火器を持ち、目標に放水しました。参加した人から「実際に火災の場に遭遇した時、不安はあるが、訓練しておくことは大切」との声がありました。防火教室終了後、町内会が準備した綿菓子子ども達に振る舞われ、長蛇の列ができました。



防火教室に参加した起震車 救急車 消防車など4台



「火事だ」との声で消火器での消火訓練を実施

少年消防クラブ入退団式に 4、6年生32人が出席

3月15日(土) 午前10時より花尻少年消防クラブの入退団式が行われました。

竹中育成会役員の司会で始まり、最初に、町内会を代表して、赤井町内会長の挨拶があり、続いて、庭瀬出張所の林さんより退団する6年生に記念品が、入団する4年生に少年消防クラブのバッジと手帳が渡されました。次に、花尻少年消防クラブを代表して、有松君より「誓いのことば」が読み上げられました。続いて、庭瀬出張所の林さん、



32人の子ども達が参加して開催された入退団式



退団する6年生には記念品が贈られました

花尻消防団の赤井さんより挨拶がありました。最後に、楠木前町内会長より、防火教室の日程が説明され、約20分入退団式は終わりました。

幼稚園、小・中学校で卒業式

厳粛なかにもさわやかな笑顔

吉備中学校では260人が学舎を巣立つ！



校長先生から饒の言葉
はなむけ

2008.03



一人ひとりに卒業証書が渡されました

2008.03.17

3月17日(月)午前10時より、吉備中学校の卒業式が卒業生、教職員、在校生、保護者、来賓約700人の参加のもと厳粛に行われました。国歌・校歌斉唱のあと、担任・副担任の先生から一人ひとりに卒業証書が授与されました。

続いて、岡本校長から「今年の卒業生は素晴らしかった。私にはメルボルの日本人学校当時、3名の方と素晴らしい出会いがあった。二人が日本人で、一人はフィリピン系のオーストラリア人だった。皆さんも人との出会いを大切にしたい」と、卒業生に「はなむけの言葉」が贈られました。

続いて、教育委員会・PTA会長

よりの祝辞が述べられました。次に在校生を代表して俣野ゆかさから「これからは私たちが伝統を引き継いでいく。希望と夢をえがき、新しい社会に羽ばたいてください」との送辞が述べられました。

そして、卒業生を代表して荒木くんより「3年前のこの体育館から始まった。多くの思い出がある。ひたすら走り続けた3年間だった。これからはそれぞれの意志で歩く」との答辞が述べられました。

最後に、保護者を代表して、阿賀さんより「先生には大変お世話になりました。ここから子ども達も新しい道を歩き始める」との謝辞があり卒業式は無事終了しました。

陵南小学校の卒業生は143名

陵南小学校の卒業証書授与式は、3月18日(火)午前10時より開催されました。国歌斉唱に続き、卒業証書が校長先生より一人ひとりに渡されました。

続いて、岡崎校長より、中国の孔子を例にし、「孔子は、年老いた人から頼ってもらった。友人からは信用された。若人からは慕ってもらった。そのような人間になって欲しい」とのことばを述べられました。

続いて、PTA会長よりのお祝いのことば、卒業生、在校生お別れのことばと続きました。

お別れのことばでは、卒業生全員が在校生・保護者に向けて、



一人ひとりに校長先生より卒業証書が渡されました



在校生・教職員の拍手で送られる卒業生

歌と言葉で6年間の思い出や先生・保護者・在校生にお礼を言いました。在校生や先生からも卒業生にお祝いの歌や言葉で言いました。約1時間20分で卒業式は終わりました。

11時40分頃には卒業生が在校生や教職員、地域の方々の見送を受け、懐かしい学舎を後にしました。



在校生・先生にお別れの歌とことばで感謝

2008.03.18

陵南幼稚園では93名の園児が卒業しました



キチンと座り、静かに卒業式は行われました



園長先生より一人ひとりに卒業証書が渡されました

去る3月19日(水)陵南幼稚園の卒業証書授与式が行われました。

午前10時には、卒業する園児全員が席に着きました。開会のことばの後、卒業証書授与に移りました。やま組から順番に名前が読み上げられ、大きな声で「ハイ」と返事をし、園長先生から一人ひとりに声を掛けられ「ありがとうございます」と返事をし、卒業証書を受け取っていました。続いて、園長先生より「二年間の間には野菜づく



紅白のアーチをくぐり、思い多き園舎を後にしました

りや運動会、生活発表会、こま回し、縄跳びなど立派にできるようになった。スマイルの花は種から育てた。心も体も立派に育った。これからもやさしい心、あきらめない心で頑張ってください」とのお祝いの言葉がありました。続いて、岡崎陵南小学校校長、PTA監査の中村さんから来賓を代表してのお祝いの挨拶がありました。

次に、年少組の園児の送ることば、そして、卒業する園児が、保護者に向けて「幼稚園とも今日でお別れ。一年生になっても忘れない。元気な一年生になります」とお礼とお別れのことばを言い、一年生の歌と全員で園歌を斉唱し、閉会の言葉の後、園児は退場し、最後に保護者を代表して、武礼子さんよりお礼の挨拶がありました。当日は雨模様のため、アーチの見送りを廊下で行いました。

花尻育成会 中消防署で一日署長を体験



岩見署長から一日署長の委嘱状を受ける竹中さん

育成会の7名は、午前9時頃に中消防署に到着し、2階の所長室で岩見署長より竹中さんに委嘱状が渡され、一日消防署長の任につきました。まず、7名は通常点検に出席し、竹中一日署長より「日々の訓練に励み、緊急の事態に対し、迅速、適切な対処して頂き、市民生活が守られています」との訓辞が述べられ、続いて、署員から消防車やポンプ車、救急車、はしご車などの救急・消防車両について説明を聞きました。みどり町の中村さんから40mの梯子車の値段が1億円と聞かされた時には、「ええ」と言う驚きの声が上がりました。その後、3階の会議室で署員と消防士との懇談を行い、岡南飛行場に2台の車で移動しました。2班に分かれて



消防署員から説明を受ける(写真上)とヘリコプターに試乗した参加者(下)



去る3月4日(火)育成会役員7名が春の火災予防運動の一環として中消防署の一日署長を拝命、車両点検や懇談会を行い、ヘリコプターに試乗しました。参加者からは「とても有意義な時間を過ごせた」と大好評でした。中消防署を始めとする関係者の皆さん、お世話になりました。

岡山市PTA新聞コンクールで 陵南幼稚園 優秀賞に輝く

去る2月28日(木)より3月3日(月)まで岡山市役所ロビーに於いて「岡山市PTA広報活動パネル展」が行われました。

陵南幼稚園の新聞「ふうせん」を応募し、見事、優秀賞に輝きました。内容はそれぞれの組の先生を園児達が



優秀賞となった陵南幼稚園の「ふうせん」

町内会総会期日の訂正

先月号で町内会総会の期日を4月19日(土)と掲載していましたが、4月13日(日)18時の誤りでした。お詫びをし訂正致します。当日は、代議員の皆さん、町内会理事、土木委員の方のご出席をお願い致します。

合同役員会開催のお知らせ

- ①日時 4月26日(土) 19時
 - ②場所 町内集会所
 - ③議題 平成20年度の事業計画について他
 - ④出席 各団体代表者(複数)
- ※各団体は、当日、新役員の名簿を持参して下さい。

平成19年度 第4回 陵南学区婦人会友愛訪問 盛大に開かれる

去る3月2日(日)陵南コミュニティハウスにおいて第4回友愛訪問が開かれました。学区の来賓8名の参加のもと、婦人会員総勢48名で友愛訪問対象者を持ってなしました。今回は70歳以上、ひとり暮らしの人が対象となりました。27人が出席。会場となったコミュニティハウスは、3月にふさわしく雛人形が飾られ、婦人会会員の趣味の作品が(手芸、生花、パッチワーク、写真、アートフラワー、書など)所狭しとばかりに数多く展示され、会場は華やかな雰囲気になりました。19年度まで3回の友愛訪問は、高齢者の家を訪問して、安否確認や弁当の配布でしたが、今回は、発表会を主とし、銭太鼓、民謡、詩吟、フォークダンス、大正琴等総勢48名のコミュニティ講座生の発表がありました。最後に婦人会の会員と一緒に「ふるさと、四季の歌」を合唱して発表会を終了しました。参加者の中には、歌を口ずさんだり、リズムをとったりし、涙ぐんでる人もいました。「懐かしい曲を耳にして涙が出た」「とても楽しい一日だった」等の感想が聞かれ、大きな拍手で終了しました。また、一階では茶席や「三輪舎」手作りのケーキ、小物なども買物コーナーにおかれ、盛況でした。お世話頂いた婦人会の皆さん、お疲れ様でした。

陵南学区連合町内会総会を開催す!

去る3月23日(日)午後7時より学区コミュニティハウスで平成20年度陵南学区連合町内会総会が開催されました。まず、板野連合町内会長より事業報告の説明があり、満場一致で承認しました。続いて、平成20年度事業計画を同じく板野会長より提案し、「まちかど博物館」「防災訓練」「児童クラブ」等について議論し、これも満場一致で決定されました。決算・予算については、4月12日(土)の第一回連合町内会会議の中で提案することとしました。次に役員選出に移り、新会長に分島良俱氏、副会長に河本信一氏、会計に二宮克己氏、監査に赤井和彦氏が決まり、副会長一人は次回の会議に持ち越しとなりました。午後9時前に総会は終了しました。



陵南学区つぼみ会 卒会を行う! 花尻はとぼっぽ班からは4人が出席

去る3月2日(日)午前10時より吉備公民館に於いて、陵南つぼみ会による「卒会」が幼児・保護者約200人が参加して賑やかに行われました。花尻親子クラブ「はとぼっぽ」からは4人のお友達が参加し、「お花が笑った」を手話付きで歌い、「ドラえもん音頭」を元氣一杯に踊りました。親たちの緊張をよそに、子ども達は楽しそくに舞台上に立ち、卒会証書や記念品をつれそくに受け取りました。また、3月4日(火)には、「はとぼっぽ」が今年度最後の活動を行いました。卒会するお友達、おうちの事情でお別れしなければならなくなったお友達との別れ会に寂しい気持ちで、これから始まる楽しい生活を期待する気持ちがいつぱいの活動となりました。来年度もまた楽しい活動をしていきたいと思しますので、地域の皆様、これからも宜しくお願い致します。また、入園前のお子様の皆様、育児のことを話したり、子ども達の仲間づくりである「はとぼっぽ」のご入会をお待ちしています。

